

広報

# ふじかわ



11月号

●昭和63年11月5日発行 No.328

## 町のメモ

昭和63年11月1日現在	
人口	17,068人
増減	21人
男	8,395人
女	8,673人
世帯数	4,503世帯
面積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 企画調整課 ☎81-1111  
〒421-33 富士川町岩淵 121

## 収穫の秋

ジャンボ・カボチャがとれたよ

(第二幼稚園)



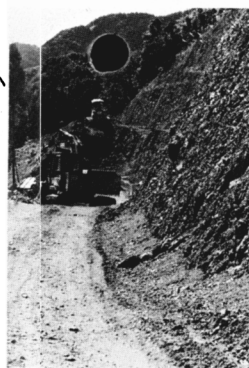
町のこししの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

# 山の道路がつながります

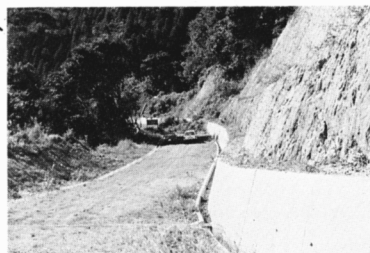
昭和48年から始まった農免農道は昭和61年に完成しました。引き続き昭和62年から中之郷農免農道の工事を行っています。

現在の計画では昭和69年には完成する予定で、南松野・木島・岩淵・中之郷地区の山間地を横断する唯一の道路がつながります。

川坂山の鹿伏付近から工事が始まっています

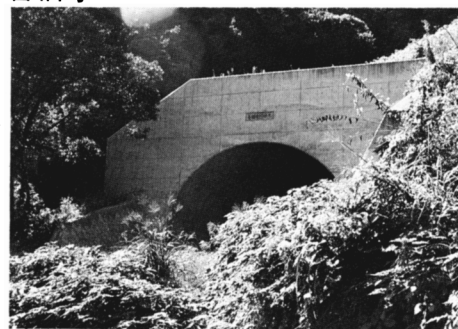


四十九町の薬師堂から小池に向かって工を行っています



県で工をする区間

至蒲原町  
善福寺

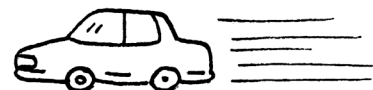


すでに完成している善福寺トンネル



実相院

小池橋



至富士川駅

金丸山



中之郷農免道路

町で工をする区間

水道タンク



至室野

岩淵農免道路

〈吉津区〉

富士川サービスエリア

東名高速道路

第1小学校



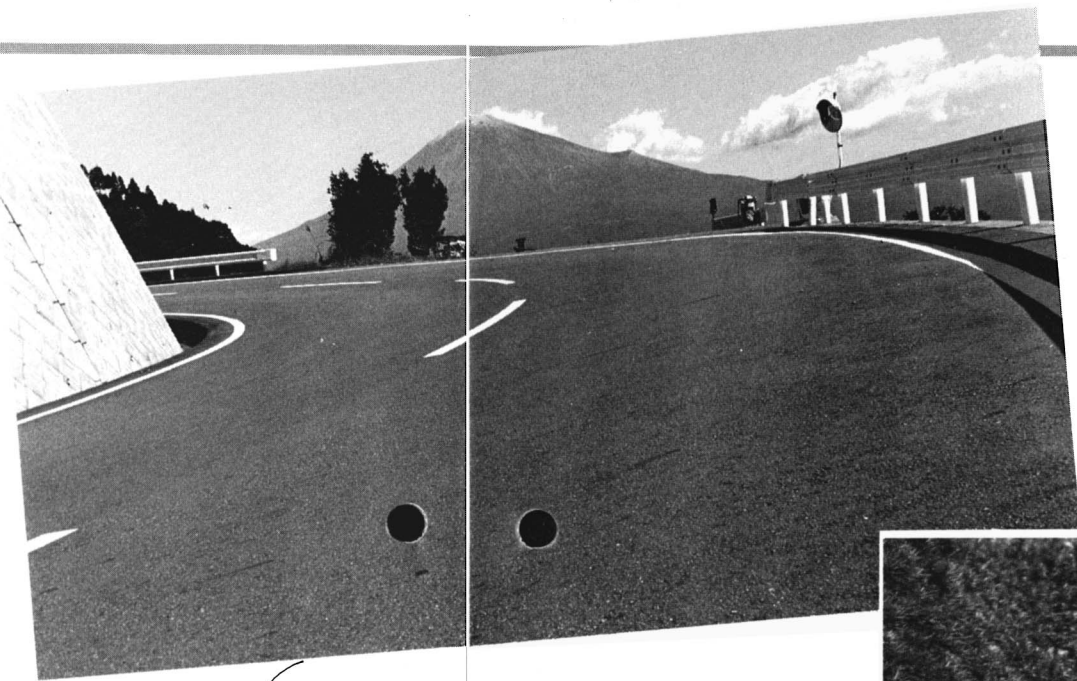


# 農免農道

この農免農道は、南松野水の口から吉津区の上まで、昭和48年から第1期（南松野～木島）、第2期（木島～室野）、岩淵工事（室野～岩淵）の三地区に分け、継続的に工事を行い、14年の歳月をかけ、昭和61年度に完成しています。



昭和45年当時の吉津から室野までの町道。車一台が通れば、いっばいの道路でした。



同じ所から撮影した現在の道路。道路も広くなり、だいぶ様子が変わっています。また、ここからは、富士山・駿河湾などの大パノラマが楽しめます。

## これからの活性化を期待

望月時治さん(室野) 48歳

以前の道路は、車のすれ違いに困難な場所がありました。が、広い舗装道路になり、シイタケの原木を運ぶ大型トラックも通行でき、ミカンの消費なども、畑の横に車を止め



て作業ができるので、たいへん楽になりました。また、慰安旅行などの時、木島まで降りてバスに乗ったんですが、この道路を利用して大型バスも部落まで来ます。この道路ができて、日曜日になると、ハイキングや車で来る人も増え、室野地区を知ってもらう機会に恵まれ、これからの活性化を期待しています。

## 農業経営の合理化のために

若月彦三郎さん(川坂) 69歳

現在の既設の道路は、民家と山を縦断する道路なので、山に登っても隣の山へ行くの道は、一度下へ降りてから別の道を登らなければなりません。しかし、この農免農道ができれば、山から山へ移動することが可能になります。また、道路の幅が広がるので、大型トラックなどの輸送面でのメリットもでてきます。



この道路ができたあと、農業の基盤整備にも力を入れ、農業経営の合理化や近代化など、これからの山間地開発を期待しています。

## 昭和六十九年度に完成する

# 中之郷農免農道

小池の山に、蒲原町の善福寺に抜けるトンネルが完成していることを知っていますか。このトンネルは前のページのイラストのように、山の中腹を横断する中之郷農免農道の終着点となります。

が始まっています。現在の計画では、昭和六十九年度には完成する予定で、この道路ができると、南松野から岩淵、中之郷地区にかけて、町の山間部を横断する道路が、すでに完成している岩淵農免農道とあわせて、九、四〇九キロになり、緑の木々に囲まれ、駿河湾や伊豆半島などの眺望も楽しめます。

## 岩淵農免農道とつながります

まだ、はつきりとした路線は決定していませんが、昨年からは川坂山の鹿伏と四十九町の薬師堂付近の二箇所です。

また、はつきりとした路線は決定していませんが、昨年は川坂山の鹿伏と四十九町の薬師堂付近の二箇所です。

これから農業振興や基盤整備に、大いにその効果が期待されています。

## 農業生産基盤の幹線道路として

これまで、松野地区と富士川地区を結ぶ道路は県道富士川身延線だけでした。吉津区から室野区までは、車が一台通れるぐらいの町道があり、室野区から松野地区への道路はありませんでした。そこで、迂回路線としても必要ということで、昭和四十八年から事業が始まったのです。

この農免農道の整備は、農業生産基盤の幹線道路となる農道を作るもので、受益面積五十畝以上、車道幅

員四以上、事業費二千万円以上の条件が必要とされています。財源は農林漁業用揮発油税(ガソリン税)で、国補助%、県補助%、

## 町民ハイキングのコースにも...

みなさんも、この農免道路を車で通ったり、ハイキングなどで歩いたことがあると思います。毎年、行われる町民ハイキングでは「雨乞山探索コース」として、この道路を利用しています。

また、既設の道路にも連絡していて、富士山や駿河湾などの大パノラマを楽しむことができます。

町では、農業振興はもちろんのこと、観光道路としての活用を考えています。

これからの活性化のために  
工事が始まった中之郷農免農道



11月~12月の予定

11月

青少年健全育成強調月間

- 20(日) 家庭の日  
ふるさと教室 (一小区)  
—縄文土器づくり—  
親善婦人バレーボール大会
- 22(火) 富士川地区教育講演会
- 24(木) 自然とのつきあい方教室
- 27(日) 秋季バレーボール大会  
(一般男子の部)

新富士川紀行

- 30(木) ふるさと教室 (二小区)  
—版画年賀状づくり—

12月

- 1(木) 手づくり教室 (二幼)
- 3(土) 文学講座
- 4(日) 地域防災の日
- 10(土) 校内マラソン (一・二中)  
ふるさと教室 (二小区)  
—星座観察—
- 11(日) 演劇「東京乾電池」  
(町文化振興事業)

※1月1日 新春元旦ジョギング  
1月15日 成人式・祝成人駅伝



「集団びんぼけ」

詳しくは、広報、チラシなどで、皆さんにお知らせします。お楽しみに。

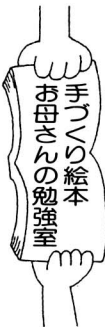


お母さん、がんばって

この絵本は、十一月五日から三十日まで、図書室に展

ぜひ、読み聞かせをして、絵本の良さを感じて

中央公民館では昨年引き続き、五月から十月まで、静岡県子ども本研究会の清水達也先生・橋本和代先生を講師に迎え「本好きな子どもを育てるお母さんの勉強室」を開催してきました。



十月十八日の閉講式では、出来上がった絵本の合評会をおこない、「子どもを連れて参加できるか心配だったけれど、子どもが小さい時に講座を受けられて良かった」絵本作りは大変だったけれど、子どもが喜んでくれて、うれしかった」など話してくれました。

橋本和代先生からのメッセージ

子どもを本好きにしようと思ったら、まず良い絵本をいっぱい読んであげることです。よい絵本は、子どもの成長を助けるばかりでなく、親子の心のふれあいをも深めます。大好きな大人から、読み聞かせをいっぱいしてもらった子どもは、心豊かで、やさしく育ちます。

写真愛好グループ「集団びんぼけ」は、風景、人物、スナップと、いろいろな分野を自由な形で何でも撮ろうという目的で集まり、現在、会員は七人です。

何でも撮る「集団びんぼけ」

な者が集まり、勉強、情報交換などを行っています。今後は、富士川町でおこなわれる催しを撮ったり、撮影会や写真展をおこなっていきたいと考えています。写真好きで仲間と一緒に勉強したい人、歓迎します。

(☎八一一七五八 関原)

乾電池がやってくる「東京乾電池」公演

昭和五十一年、柄本明、ベンガル、高田純次、角替和枝(富士川町木島出身)らを中心に、新しい演劇を求めて結成され、「埃臭の街角」で旗揚げ以後、渋谷・ジャンジャン、新宿・紀伊國屋ホール、下北沢・本多劇場などの舞台で定期的に公演を行うほか、テレビ、ラジオなどで幅広く活躍している「劇団東京乾電池」の公演が、富士川町中央公民館ホールで、十二月十一日(日)に行われます。

ボク、がんばったヨ!



絶好のスポーツ日和に恵まれた十月二日、第三十二回国民体育大会が、富士川一中のグラウンドで盛大におこなわれました。競技の結果は、東町・日の出町区が総合優勝に輝き、準優勝に北松野一区、三位に北松野二区が入り、最優秀応援賞もいぐるみの動物で場内をわかせた北松野二区が獲得しました。

大会がこんなにも盛りあがったのも、各区の役員さんをはじめ、小・中学生、ボーイ・ガールスカウト、各種団体や町民のみなさんの力の結集のたまものです。



力自慢の15人、心はひとつだ!



このすばらしい走り、若さだ



かわいいでしょう。投票してネ!

生涯学習の窓



ボーイもキンチョール?



心・技・体 ソレ一本ダ!



さあスタート、練習の成果は誰のところへ



# 健康だより

(保健婦から)

## 肥満を予防するには



### 食べすぎないで 適度な運動を

肥満というのがどんなことなのか、なぜ悪いのかについて書いてきましたが、今回は肥満を予防するための対策について話してみます。

肥満を防止するには、食べすぎないこと、適度な運動をすることが大切なのは、みなさんも十分、知っていること

だと思えます。何をどの位食べればいいのか、どのように体を動かせばいいのかは、年齢や性別、一日の活動量などによって、それぞれ違いますので、詳しく知りたい方は、役場健康福祉課の保健婦まで連絡をしてくだされば、「健康相談」の時間などを利用して、お話ししたいと思います。

みなさんに共通して、具体

的に行える方法があります。それは、体重を測ることです。毎日、同じような時間に体重を測り、それをグラフにつけて下さい。体重が増加傾向なのか、安定しているのか、一目瞭然ですね。さあ、体重計にのるのが怖いなどといってないで、今日から毎日測り、グラフにつけていきましょう。これが肥満予防の第一歩になります。



# JR富士川駅前公園が完成



この公園は、多くの人々がいきかう駅前に、美しいふるさと「ふじかわ」を象徴する公園として整備が行われました。南松野で産出する俵石(玄武岩)の柱が4本立ち、その回りにはマキ(町の木)、ケヤキ、クスの大きな木も植えられています。みなさんも気軽に立ち寄って、親しみのある「駅前小公園」として活用してください。

十月十九日(水)、午前九時から富士川駅前小公園において、常葉雅文町長、坪内伸浩会議長や工事関係者など約四十人が集まり、テープカットや町長の挨拶の後、駐日ニュージーランド大使からのメッセージが披露されました。このメッセージには、国鳥であるキウイの紹介と中国のスグリの木から新種を開発して、この果物に「キウイフルーツ」

と命名したことが書かれ、また、この公園にキウイの彫刻が置かれていることを大変喜んでおり、将来、みなさんがニュージーランドへ来て下さることを願っていますと結んでいます。

地域での国際交流で活気のある町づくり

国際化とは、決して日本の文化や生活習慣を外国に同化させたり、多くの人が



テープカットをする 常葉町長

海外へ出かけることではなく、これからは、地方のすばらしい文化や町づくりを交流する時代です。富士山のすばらしい景観や緑がいっぱいの自然、文化、歴史などを生かし、富士川町がもつと活力にあふれ、海外の人の目に新鮮に映ったり、国際交流によって活気のある町づくりができれば、すばらしいことです。このメッセージを契機に、富士川町が国際交流の舞台になれば最高ですね。

23/7/8  
NEW ZEALAND EMBASSY  
TOKYO

17 October 1988

MESSAGE FROM THE NEW ZEALAND AMBASSADOR

It gives me great pleasure to contribute this message on the occasion of the official opening of Kiwi Park in the town of Fujikawa.

Kiwi is a Maori word, used by the indigenous inhabitants of New Zealand to describe their small flightless bird with a cry resembling its name.

The kiwi has become a symbol of New Zealand featured on stamps, coins, and on the packaging of New Zealand products shipped to markets all over the world. About twenty years ago a clever New Zealand farmer who produced a new variety of the Chinese Gooseberry renamed the fruit "kiwi-fruit", thus launching one of New Zealand's most successful export products.

New Zealanders themselves are often nicknamed "kiwis" and we have come to carry this name with pride.

I am very pleased that a park with a kiwi theme is being opened in a town at the foot of Mt Fuji, a mountain which has become a symbol of Japan.

I hope that some of the many people who will enjoy this new park will also be able to come to New Zealand to see a real kiwi, to find out how we grow our kiwi-fruit, and of course, to meet some New Zealanders, the other sort of "kiwi".

*Lesley Gaites*  
(R. J. Gaites)  
New Zealand Ambassador

ニュージーランド大使からメッセージが送られました。

両側の支柱は富士山、支柱を斜めに横切る青いラインは富士川をイメージしています

ようこそ 富士川町です。

- 野田山健康緑地公園 駅から6分(車で20分)
- 野田山ハイキングコース 駅から35分(徒歩80分)
- はたご池ハイキングコース 北松野より25分(徒歩40分)

- 一里塚(県指定文化財)
- 民俗資料館(町指定文化財)

駅前公園の竣工にあわせて設置したこの案内板は、幅4.4メートル、高さ3.4メートルで、ホーム側にはハイキングコース、一里塚、民俗資料館が紹介され、正面側には町内の観光・公共施設などがイラストによって、一目でわかるようになっています。町の玄関口である駅前を彩る案内板として、みなさんも利用して下さい。

## 駅前に観光案内板が完成

### 10月の交通事故

人身事故	12件(6)	合計	19件(13)
物損事故	7件(7)		
富士川身延線	7件(5)		
国道一号线	7件(5)		
町道	4件(1)		
県道	1件(2)		
その他	0件(0)		

( )は昨年

### 俳句会

〈文協俳句会〉

穴惑浮橋ありし辺りかな	南町二	法月 幸子
金の鯉先頭に水澄みにけり	南町二	影島 智子
待宵の甘味噺そえし衣かつぎ	大北町	天野 たま
雁渡るジョギングの先一列に	南町一	上野 君江
神舟の行く方へ行く夫婦鴨	南町一	上野みつ子
岩磐を寺への階に葛の花	南町一	田辺つき子
一茶忌や土浴ぶ雀入れ替り	清水町	宇佐美裕子
青葉甲斐よりの嫁多き村	南町一	錦織 和子
読めばすぐ疲れ目となる夜長かな	南町一	宇佐美幸子
秋刀魚焼く煙の中の己かな	旭町	笠井みら子
山畑の畔を占めるる蔓殊沙華	新町	秋山 光恵
和讃講参道おふ夾弁桃	新町	小永井敦子
病む母の口達者なりほうせん花	新町	早川 和子
一身に風を集めり辻の萩	新町	山本まさ子
初栗の売り口上に買はさるる	宮町	望月 章子
児と散歩風に踊れる猫じゃらし	上町	大石 當子
萩の駅手づくり丸木の椅子一つ	南町一	佐野美代子

# 戸籍の窓

S.63.9.15~10.14届出分

## おめでた

(敬称略)

区名	氏名	保護者続柄
旭町	齋藤慶太	誠一 二男
四十九町	望月裕基	敏則 長男
宮町	浦田 唯	哲巳 長女
宮町	橋本和男	峰男 長男
宮町	中村円香	学 三女
八幡町	望月亜沙美	勝彦 二女
富士松野	望月英里	栄二 長女
清水町	石川弘樹	利信 二男

## かなしみ

区名	氏名	年齢
小山	芦川 庸男	四九

小学校の頃、父親に連れられて、よく富士川へウナギを釣りに行ったり、山田川や有

## 一里塚



四十九町	松本堅太郎	四七
幸町	栗本 浪子	九〇
東町二	清 金次	七六
南町二	佐野 五明	四七
八幡町	川口 龍馬	七九
清水町	久保田雪枝	七八
俣下町	錦織 正	五二
俣下町	河原 泰輔	七九

無瀬川にカーバイトのカンテラを下げて、カニを取りに行ったものです。ウナギ釣りは、釣針を使わずにミミズを輪状にし、横に縦板の付いた箱を置き、ウナギがミミズに食いつくのを狙って箱の中に投げ入れる方法で、おもしろいように釣れたものです。また、カニ取りは、カンテラの灯を頼りにし、草の茎にミミズを刺し、石の下でこの茎を出し入れして、カニを誘いだし、出てきたところを素手でつかまえる方法で、どちらかといえば原始的な取り方でしたが、たくさん取れました。

この頃は、まだ川の水がきれいで、川底も澄んで見えた。多くの魚も生息していました。しかし、今では空缶やプラスチック

チックなどが浮かび、支流との合流点には、生活排水などにより数多くの泡が発生しています。町では、合併浄化槽の補助金制度や水質検査などが前向きに取り組んでいます。私たちも清流を呼びもどすように、日頃から心がけていきたいものです。

朝比奈 薫

社会福祉事業寄付金  
S.63.9.19~10.18  
一万五千六百二十一円  
清水銀行(株)

## おわび

十月号、九十歳以上の高齢者の清兼次郎さんの区名で、清水町を大北町と誤って掲載しました。深くおわびし訂正させていただきます。

## お母さんの「知恵袋」

### 牛乳の特性を

知って上手に使う

そのまま飲んでもおいしい牛乳ですが、調理上の特性を知れば、使い方もいろいろあります。

(一) 料理の口あたりをまろやかにするので、カレー・シチューなどの

煮込み料理の仕上げに。また、みそ汁や天ぷらの衣を溶く時に入れると、うまみやコクがでます。

(二) 牛乳は他の食品と一緒に調理すると、その

(三) グラタンやホットケーキなど、おいしさの

強力な手助けをします。牛乳を百八十度前後に加熱すると、焼き色や香ばしさがでます。

(四) レバーや魚の特有の臭いが苦手な人は、牛乳に浸す下ごしらえを。

(婦人会 清)

